

DocuSign(ドキュサイン)によるSpringerライセンス契約 に関するよくあるご質問

DocuSignとは? Springerがライセンス契約の標準ツールとしてDocuSignを導入したのは何故ですか?

DocuSignとは、簡便で効率的かつ安全な電子契約締結を可能にする、市場をリードする電子署名プラットフォームです。

DocuSignは、紙ベースのアナログな方法に比べ、迅速で使いやすく、合意書の署名/転送方法を追加費用なしでお客様に提供します。また、DocuSignは、機密の契約データを保護するための強化されたセキュリティ機能も提供し、署名プロセスのあらゆる段階で透明性を実現します。DocuSignの詳細については、www.docusign.comをご覧ください。

契約を電子的に処理、署名する主なメリットは何ですか?

電子契約締結は、すべての当事者に様々なメリットをもたらします。

- 時間の節約: 紙ベースのアナログな方法に比べ短時間でライセンス契約を締結でき、いつでもどこでも、どんな機器からでも署名が可能です。
- コストの削減: 紙の合意書を印刷、郵送する必要がありません。また、DocuSignを用いた合意書の署名は無料であり、追加費用は一切かかりません。
- セキュリティの保護: 契約には機密情報が含まれています。契約の保護、暗号化、セキュリティに関し最高水準を誇ることから、Springerは電子署名システムにDocuSignを選択しました。
- 透明性の向上: 契約を電子的に処理するには、すべての処理段階で高い水準の透明性が必要になります。現在の契約状況をすべての当事者が簡単に追跡することができ、合意書の紛失やデータの喪失が問題になることはありません。
- 生産性の向上: 追加の手作業を必要とせず簡単に署名、保管が可能です。煩雑な作業がなくなるため、より重要な作業に集中することができます。

どのような契約でDocuSignを利用できますか?

ドイツ、オランダ、米国、英国、日本、スイス、デンマーク、スペイン、スウェーデンの法律に基づくすべての契約で利用できます。その他の地域についても確認を進めています。この場合、お客様の居住地とは関係なく、その契約がどこの国の法律に基づいているかが重要です。

電子署名に法的拘束力がありますか?

電子署名は世界中で有効な法的拘束力を持ち、現在188カ国で文書の署名が行われています。大多数の国で電子署名法を採用しており、その多くが、DocuSignの電子署名形式は有効な電子署名の定義に合致すると認めています。電子署名の合法性は、当事者が居住している国ではなく、契約を締結する準拠法に基づいています。詳細については、docusign.com/how-it-works/legalityをご覧ください。

電子署名は安全ですか？

あらゆる電子署名会社の中で最も信頼できる安全なデジタルエビデンスを提供することから、SpringerはDocuSignシステムを導入しました。DocuSignを介して行われる電子署名はそれぞれ独自の文書化が可能であり、暗号化され、タンパーエビデント(不正開封の跡が追跡できる)機能を有しています。また、DocuSignは、署名者と署名時間を含むお客様のDocuSign取引の厳格な監査証跡を提供する完了証(Certificate of Completion)を作成します。詳細については、docusign.com/how-it-works/securityをご覧ください。

DocuSignでの署名にあたり、ソフトウェアのインストールは必要ですか？

特別なソフトウェアのインストールは一切不要です。通常のインターネットブラウザ(Internet Explorer、Firefox、Chromeなど)を利用して、合意書の閲覧、署名が可能です。また、DocuSignはモバイル機器から閲覧、署名できるモバイルアプリも提供しています。

署名にあたり、DocuSignアカウントは必要ですか？

DocuSignアカウントを保有、作成する必要はありません。DocuSignより、合意書のリンクを含む電子メールが届きます。リンクをクリックして、合意書の閲覧、電子署名ができます。

合意書のDocuSignへのアップロードはどのように通知されるのですか？

合意書の草案がSpringer社内で承認されると直ちに、DocuSignから電子メールを介した自動通知が届きます。この通知に合意書のリンクが含まれています。リンクをクリックして、合意書の閲覧、電子署名ができます。また、お客様が署名されるまで3日おきにDocuSignから電子メールにてリマインダーが届きます。

DocuSignから電子メール通知が届かなかったのは何故ですか？

DocuSignから電子メール通知が届かなかった場合、お客様のスパムフィルターをご確認ください。DocuSignからのメールがブロックされていた場合、DocuSignの電子メールアドレス<dse@docusign.net>を許可するよう設定を変更してください。

電子署名ができない場合、DocuSignはどのような代替手順を提示しますか？

電子署名ができない場合、Springerが承認する次の代替手順を提示します。

- DocuSignページから合意書を印刷し、手書きで署名し、ファックスでDocuSignにご返送ください。
- DocuSignページから合意書を印刷し、手書きで署名し、スキャンしたコピーをDocuSignにアップロードしてください。

上記2つの手順とも、合意書がDocuSignにフィードバックされ、DocuSignでSpringer側代表者が副署し、合意書締結が完了します。

署名者ではありませんが、DocuSignから電子メールを受け取りました。署名権限を署名者に譲渡することはできますか？

はい。お客様が署名者ではない場合、署名権限を署名者に譲渡することが可能です。合意書を開き、[Change Signer(署名者の変更)]ボタンで署名権限を署名者に譲渡します。

Springerによる副署はどのように通知されるのですか？

Springer側代表者によって副署後直ちに、合意書の締結完了をお知らせする通知が電子メールにてDocuSignから届きます。この通知には、署名済み合意書のPDFファイルが添付されており、PC上に保存、印刷が可能です。

署名する合意書を変更する方法は？

DocuSignで合意書を見直していて変更が必要な場合、署名を拒否(Decline)する選択肢があります。その場合、署名を拒否する理由を英語表記にて記述いただきます。すべての必要な変更、または契約に署名できない理由を明記してください。変更に対処するお客様のSpringer側担当者に電子メールが送信されます。

今まで一度もDocuSignを利用したことがありません。ユーザーマニュアルはありますか？

DocuSignの利用手順を段階的に説明したユーザーマニュアルがwww.springer.com/docusignでご覧いただけます。

質問がある場合、どなたに問い合わせればよいのでしょうか？

DocuSign利用に関するさらなるご質問または疑問については、www.springer.com/docusignをご覧ください。Springer営業担当にお問い合わせください。